

第3回福島地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

令和元年6月4日（火）13:30～14:15

2. 場 所

福島県庁北庁舎2階

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、東北経済産業局、
原子力災害現地対策本部、陸上自衛隊、海上保安庁
関係自治体等 : 福島県、福島県警察本部
オブザーバー : いわき市、田村市、南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、
双葉町、浪江町、葛尾村、
福島市消防本部、伊達地方消防組合消防本部、
郡山地方広域消防組合消防本部、
双葉地方広域市町村圏組合消防本部、いわき市消防本部
東京電力ホールディングス株式会社

4. 議 事

- (1) 避難計画の充実化について
- (2) その他

5. 概 要

(1) 「整備を進めるとしている事項」についての確認及び進捗状況

- 第1回（H29. 3. 21）及び第2回（H30. 5. 18）作業部会において、今後整備を進める必要があるとされた三つの事項、
 - ①避難単位（地区）とモニタリングポストの関連付け
 - ②原子力災害対策重点区域内の社会福祉施設等の個別避難計画の策定
 - ③福祉車両を含む避難車両等の確保体制について、現状の確認を行うとともに、内閣府及び福島県から進捗状況を報告した。引き続き、国及び自治体等で連携を密にし、今後も整備を進めていくことで、同意を得た。
- 内閣府から、原子力災害対策重点区域内の自治体における計画作成状況を説明し、更新等に必要な情報の提供を依頼した。

(2) その他

- 福島県から、原子力災害発生時の学校等の避難開始時期について、各市町村から意見を聴取しながら改正の検討を進めていることを説明した。
- 内閣府から、これまで福島県主体で行ってきた原子力災害現地対策本部図上演習を、今年度は国主体で実施する旨を説明し、積極的な参加を依頼した。

以 上